



高橋 芳夫 議員

# 教育文化資料館の図書整備を

## 回答 改築予定の中央公民館も視野に

高橋 芳夫議員 金山町教育文化資料館（旧朴山分校）には、大変すばらしい本がたくさんあり、町の宝である。その宝を有効に活用できないものか。教育文化資料館は、町の文化を向上のためにも子どもたちにたくさん本を読んでもらう場所でもあると考えるが、現状を見るとあまり使われておらず、宝の持ち腐れである。教育文化資料館を整備して、文化的で教養の高い子どもたちを育てていただきたい。どんな本が何冊あり、読んでいる人数はどれ位か。今後、教

育文化資料館の整備を考えているのか。  
教育長 現在、「宇佐美文庫」と「鈴木栄三文庫」の2つの図書コーナーを開催している。宇佐美文庫は約8千冊、鈴木栄三文庫は5418冊、他に108冊が中央公民館1階ロビーの図書コーナーにある。多くの方に興味を持って頂くとともに、教育文化資料館に足を運んで頂き、優れた書籍を読書できるように環境整備に取り組んでいきたい。



資料館内にある「鈴木栄三文庫」

観光案内人の充実に

高橋議員 本の分類は難しい面があり、専門的な知識を持った、例

高橋議員 町に多くの観光案内人がおり、大変嬉しく、頼もしい。しかし、町は谷口銀山の坑道や階段の整備や

えび地域おこし協力隊の募集など考えているのか。  
教育長 今のところ念頭に入れていなかったが、今後の検討課題としていきたい。



管理されている谷口銀山の坑道

草刈りなどにおいて汗を流して十分対応いただいた。それは、谷口銀山は金山町にとつてとても文化的な遺産であり、後世に遺していかねければとの思いからの行動と考えており、敬意と感謝する。しかし、高齢化により案内もままならない状況であることから、谷口銀山の観光案内人を育成してはどうか。

丹産業課長 谷口銀山の坑道見学は「谷口銀山史跡保存会」が対応している。昨年度も旅行商品のコースに組み込まれ、4回の企画で計58名の参加実績がある。その他にも見学者があり、約100名の実績があったと考える。保存会会員の高齢化に

より見学希望に対応することが困難になっていることも承知している。こうした課題解決の一助として、例えば昨年度まで地域おこし協力隊として活動していたメンバーが保存会に加入して会のサポートをしたり、谷口がこうした運営を引き継いだ企業組合も谷口銀山を含めた観光ガイドを行う予定である。町

としても、案内人のガイドブックの作成や社会教育事業と連携した「谷口銀山案内人養成講座」などの実施を検討する。  
高橋議員 谷口銀山の案内料は一人500円と聞くと、電気料や維持管理で消える。こうした状況だけに、案内人にいくらかの報酬が必要ではないか。  
産業課長 基本的に有料で案内されているが、実質的にサービスで案内することも多々あったと伺っている。今後の打ち合わせの中で、今後とも維持していただけるよう経費を受け取れるような仕組みを意識して、旅行会社等ともやりとりしていきたい。

# 9月定例会 常任委員会報告

## 成人式後の懇親会のあり方は

### 総務文教常任委員会

成人式に未成年者も含まれ、アルコール懇親会は違反にもなりかねないが。

成人式は、本来20才になる年に行うのが望ましい。式典のみという自治体もあり、懇親会の持ち方は検討したい。

有屋小学校の年次計画によるエアコン・洋式トイレの設置は。

町のエアコン設置は、管内でも遅れている。多額の費用を要することから来年度から計画的に進めたい。有屋小の2階にも洋式トイレを計画していく。

携帯などでゲームする時間が多いと聞くと、金山の子は

テレビゲームが、学力低下に影響していると考えられ、放課後活動の見直しを進めたい。



講演を熱心に聴く成人者

## 金山特使派遣事業は内容の見直しを

### ～産業厚生常任委員会～

町道認定の審査基準が改定されたが、それ以前の申請分も審査が必要では。今まで否だったものが可になるのではないかと

いうことだが、昨年度荒屋の町道を認定し、他にも荒屋、田茂沢、小蟬の件について協議している。

金山特使派遣事業を中止したが、参加者を集めるだけではなく、研修内容を考えるべきでは。

平成30年度は実施をしたい。町の農業を担ってくれる子どもたちを育てるため、中・高校生が参加できる夏休みの期間とし、募集期間など改善したい。

街なか公営住宅等の建設にあたって、土地を町で購入することは考えているのか。

単身者住宅、羽場の住宅同様、町としては土地

を購入させて頂きたいとお願いしている。



昨年度の特使派遣事業の一コマ

9月11日の午後開催され、決算を除く各所管事務に係る議案調査、質疑を行った。主なものは次のとおり。